ひったくりの実態

令和元年中 愛知県警察 生活安全総務課

ひったくりの認知件数

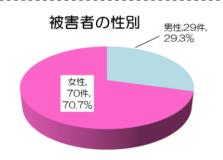
令和元年中の認知件数は、99件(前年比-37件、-27.2%)

前年と比べ被害は減少しましたが、昨年は自転車による被害が多発しました。被害にあわないためには、沖断は禁物!日頃からの防犯対策が何より大切です!



ひったくりは、女性が被 害にあいやすい犯罪です!

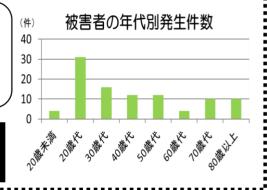
約7割が女性被害!





高齢者に限らず、誰でも 被害にあう可能性があります!

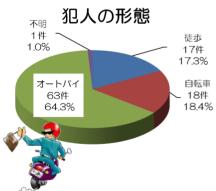
年代に関係なく 被害にあっています。





オートバイによる犯行は納ら割し

令和元年中は、オートバイ による自転車の前かごを狙った 被害が多発しました!



平成30年中

オートバイ 42.6% 自転車 28.7% 徒歩 25.7%

令和元年

オートバイ 64.3% 自転車 18.4% 徒歩 17.3% オートバイの音だけでなく、日頃から後ろ、周りに 注意することが大切です。



☆ひったくり被害にあわないための防犯対策

「3B+N作業」 ひったくり被害にあわないために実践しましょう!











★ショルダーバッグは斜めがけに!

★自転車に防犯ネット(カバー)が ないときは、身につけて!

★人通りの少ない道路は なるべく歩かないようにしましょう。

犯人は、一瞬の隙をついて ひったくります。

犯人に隙を見せないよう日頃 から、防犯対策をしましょう。 ながらスマホなどは、ひった くり被害だけでなく、交通事故 にあう恐れもあることから、絶 対にやめましょう!



